三角小学校シンボルツリー「大王松」　校訓「明るく 賢く 健やかに」　三角小 HPQR コード

まつぼっくり

宇城市立三角小学校
学校だより 第30号
文責 校長 西村羊治
令和7年7月25日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」
～当たり前のことをきちんとやる人材育成をとおして～

さわやかな歌声　がんばっている姿は美しい！

6年生 午前中の練習

本校では、夏休みに入り朝からまたは午後から、さわやかな歌声が職員室や校長室に聞こえてきます。曲名は、「あおい天使」と「ふるさと」（嵐）です。どちらもとてもいい曲で、聞いているととてもさわやかな気分になります。６年生が、三角小初だと思いますが、「ＮＨＫ全国学校音楽コンクール」熊本県予選に出場することになりました。運動会が終わった６月の中旬から下旬にかけてでしょうか、６年生全員が校長室の私の所に来て、「校長先生、お願いがあります。」とＮコンへの出場を許可して欲しいとのことでした。その理由としては、過疎化が進む三角町を多くの人に知って欲しい、私たちのふるさとを盛り上げていきたい、私たちにできることは何かを考えてのことだと、話してくれました。しかし、６年生３３人全員が、「歌が好きだ」「歌に自信がある」「みんなの前で歌いたい」とのことではありませんでした。嘆願書ではありませんが、３３人全員が、「ＮＨＫ全国学校音楽コンクール」に出場したい理由を正直に書いており、それを手渡してくれました。中には「歌は苦手です」「人前に立つのは自信がありません」「正直出たくないです」などの素直な気持ちも書いてありました。

指揮の本村教諭
指導の高木教諭

私は大学時代、「存続が危ういので名前だけでも貸してくれ」と同級生に頼まれて混声合唱団の名簿に名前を貸すことにしました。名ばかりの団員なのでもちろん練習には参加しません。しかし、親しい友達もいたのである日ふと練習に参加してみました。のどあけ・腹式呼吸・発声練習・ソプラノ、アルト、テノールとベースのハーモニー、いろいろなことが私にとって新鮮でした。柔道をしていたこともあり腹筋や背筋はある程度鍛えていたので、腹式呼吸は意外と早くできました。のどあけは数日から数週間かかったと思います。カラオケもいいですが、合唱にはカラオケにはない爽快感がありました。年末にあるベートーベン第九（合唱つき）にオーケストラの後ろで蝶ネクタイをはめて出場したときは、本当に鳥肌が立ちました。テナーの音をとり、意味は不明ですがドイツ語で、ソリストや別のパートと合わせて大きな声で歌うのは爽快でした。そして、最後の観客のスタンディングオベーション、経験できた私は幸せ者でした。小学校の担任時代は、朝の会帰りの会では必ず全員で歌っていました。苦手な子も日を増す毎に上達します。中学校担任時代は、文化祭の合唱コンクールに大げさですが命をかけていました。毎日朝からの発声練習、のどあけ、腹式呼吸、声変わりした中学生男子の声は迫力があります。「大地讃頌」を合唱してもらった記憶は決して忘れることはないでしょう。

今、三角小学校の６年生は、すばらしい体験をしています。是非周りの支えてくれている多くの人に感謝しながら、がんばって欲しいと思います。校長として全力で応援します。がんばっているみんなの姿は美しい！

伴奏協力の栗崎教諭